

2023 年 8 月 15 日

各 位

きらぼしキャピタル株式会社
代表取締役社長 陣内 伸夫

「きらぼしキャピタル東京 Sparkle 投資事業有限責任組合」の増額について

当社（代表取締役社長 陣内 伸夫）は、当社が運営し、当社親会社の株式会社きらぼし銀行（頭取 渡邊 壽信、以下「きらぼし銀行」といいます。）が出資するエンゲージメント出資エクイティファンド「きらぼしキャピタル東京 Sparkle 投資事業有限責任組合」（以下、「本ファンド」といいます。）について、以下のとおり、ファンド総額を 100.1 億円から 200.2 億円へ増額しましたので、お知らせいたします。

本ファンドは、主に産業構造の変化の影響を受けるきらぼし銀行のお客さまの事業モデル再構築・事業再編等を応援するためのエクイティ投資を行うファンドであり、投資先企業との継続的な対話を通じて経営をサポートするエンゲージメント投資（※）を前提として、さまざまな助言・提案活動に取り組み、企業価値向上を目指しています。

2020 年 11 月の本ファンド組成以来、幅広い資金ニーズに対応する中で、本ファンドを通じたエクイティ投資案件への取組みが順調に推移してきたことから、今般、ファンド総額を増額することといたしました。

きらぼしグループは、ブランドスローガン「TOKYO に、つくそう。」のもと、グループ総合力を最大限に活用しながら、金融の常識を超えてお客さまのあらゆるライフステージにおける経営課題の解決に取り組み、地域経済・地域社会の持続的な発展に貢献してまいります。

※エンゲージメント投資

投資家が中長期的な視点を持って投資先企業と継続的な対話を行い、持続的な成長と企業価値向上を目指す投資をいいます。

【本ファンドの概要（増額後）】

名 称	きらぼしキャピタル東京 Sparkle 投資事業有限責任組合		
設 立 日	2020 年 11 月 6 日		
ファンド総額	200 億 2,000 万円	（当初 100 億 1,000 万円）	
有限責任組合員(LP)	きらぼし銀行	200 億円出資	（当初 100 億円）
無限責任組合員(GP)	きらぼしキャピタル	2,000 万円出資	（当初 1,000 万円）
存続期間	10 年間（最長 2 年間の延長可能）		
投資方針	産業構造の変化の影響を受けるきらぼし銀行のお客さまの事業モデル再構築・事業再編等を応援するためにエクイティ投資を行います。投資先企業との継続的な対話を通じて企業価値の向上を図るエンゲージメントを前提とし、さまざまなサポートを行ってまいります。		

以 上

<参考>

■きらぼしキャピタルの運営ファンド

運営ファンド

名称	概要	ファンド総額	設立
夢・かがやき1号	バイアウト投資	26億円	18年11月
夢・はばたき1号	グロースキャピタル投資	20億円	19年 3月
夢・よりそい1号	メザニンファイナンス	125億円	20年 8月
東京Sparkle	エンゲージメント投資	200億円	20年11月
A&KCメディカル1号	メディカルファンド	30億円	21年 3月
KCPエクイティアシスト1号	エクイティ出資(マイノリティ)	80億円	21年 6月
夢・はばたき2号	グロースキャピタル投資	40億円	23年 2月
		計522億円	

